

第47回九都県市合同防災訓練 各都県市会場の訓練概要

訓練目的	県及び市並びに防災関係機関が連携した住民参加の津波避難訓練や避難所運営訓練など実践的な訓練を実施するほか、防災関係機関による救出救助や応急救護訓練、住民の防災意識啓発の場を設けることで、自助・共助・公助の相互の繋がりを強化するとともに、地域の防災力の向上を図る。
日時	令和8年10月31日（土）10時00分から15時00分まで ※展示・体験コーナーは11時00分から14時00分まで
会場	○ メイン会場：蓮沼海浜公園第1駐車場 ○ サブ会場：蓮沼交流センター、木戸津波避難タワー、緑海小学校 鳴浜小学校、井之内津波避難広場、旧蓮沼中学校体育館 農村環境改善センター（松尾ふれあい館）
規模	参加機関（団体）：約100機関 参加人員：約3,000名（見学者含む）
想定	千葉県東方沖地震が発生し、山武市では震度6強を観測した。この地震により、大津波警報が発表され、沿岸地域の住民は避難を余儀なくされた。 地震の揺れや地震発生から約40分後の津波の襲来により市内は多数の建物の倒壊・流失、火災が発生。 また、電気・水道・ガス等ライフライン機能が麻痺している中、自助・共助・公助による懸命な災害対応が行われようとしている。
訓練項目	1 津波避難訓練 2 避難所運営訓練 3 物資輸送訓練 4 応急給食訓練 5 防災フェア 6 救出救助実動訓練 7 応急救護訓練 8 ライフライン復旧訓練 9 多数遺体取扱訓練 10 災害ボランティアセンター設置運営訓練
訓練の特徴	1 地域住民が「自らの命は、自ら守る」という防災意識を持ち、発災時の適切な判断力・的確な行動力の育成、連帯意識の醸成を目指した普及啓発活動を実施する。 2 防災関係機関と行政機関の連携を図り、発災後の円滑な災害対応が実施できるように各種訓練を実施する。 3 地域特性を考慮し、津波避難訓練や物資輸送訓練を実施する。 4 過去の災害対応を振り返り、同様の課題に対応した訓練を実施する。
問合せ先	問合せ先：千葉県防災対策課 電話：043-223-2150